

第10節 計画目標の進捗状況と評価

1. 管理指標と評価

環境基本計画において、各環境分野の目標として、将来を展望した長期目標と計画の対象期間である10年間の目標(目標年度:平成25年度)である計画期間目標を示しています。

管理指標とは、この計画期間目標の達成状況を表すものです。

評価の方法は、環境分野の項目ごとに定めた評価基準に基づいて評価し、その結果を・
・×の3段階で表しました。

この評価結果から、八王子の環境がどれだけ改善されたかを知ることができます。

なお、管理指標の詳細な内容については、データ集をご覧ください。

2. 主な進捗状況

(1) 水質汚濁の防止

河川の水質については一部を除いて目標値を達成しています。

項目	内訳	目標値 (H25年度)	H18値	H19値	評価	評価基準
河川のBOD値(75%値) 単位:mg/l	浅川(中央道北浅川橋)ほか3地点	2	1.3~2.0	1.0~2.1	×	目標値以下: 目標値を超える:×
	城山川(五反田橋)	2	3.5	2.3	×	
	谷地川(新旭橋)ほか3地点	3	1.4~3.0	1.6~2.4		

(2) 大気汚染の防止

大気については全測定地点で目標値を達成しています。

項目	内訳	目標値 (H25年度)	H18値	H19値	評価	評価基準
二酸化窒素の 環境基準達成状況 単位:ppm	片倉町ほか6地点	0.04~0.06	0.024 ~ 0.038	0.023 ~ 0.038		0.06以下: 0.06超えで前年未満: 0.06超えで前年と等しい: 以外:×
浮遊粒子状物質の 環境基準達成状況 単位:mg/m ³	片倉町ほか6地点	0.1	0.044 ~ 0.070	0.047 ~ 0.061		0.1以下: 0.1超えで前年未満: 0.1超えで前年と等しい: 以外:×

(3) 騒音・振動の防止

騒音・振動については1地点を除いて目標値を達成しています。

項目	内訳	目標値 (H25年度)	H18値	H19値	評価	評価基準
道路交通騒音の 要請限度達成状況 (昼間) 単位：デシベル	国道16号(東京環状)ほか23地点	75	67~73	66~73		要請限度以下： 要請限度超えて前年未満： 要請限度超えて前年と等しい： 以外：×
道路交通騒音の 要請限度達成状況 (夜間) 単位：デシベル	国道16号(東京環状)	70	73	74	×	要請限度以下： 要請限度超えて前年未満： 要請限度超えて前年と等しい： 以外：×
	国道16号(東京環状)ほか22地点	70	62~71	62~72	×	
道路交通振動の 要請限度達成状況 (昼間) 単位：デシベル	国道16号(東京環状)ほか23地点	65~70	30~52	20~51		要請限度以下： 要請限度超えて前年未満： 要請限度超えて前年と等しい： 以外：×
道路交通振動の 要請限度達成状況 (夜間) 単位：デシベル	国道16号(東京環状)ほか23地点	60~65	26~52	15~50		要請限度以下： 要請限度超えて前年未満： 要請限度超えて前年と等しい： 以外：×

(4) 有害化学物質の適正管理

有害大気汚染物質及び地下水の環境基準達成状況については全測定地点で目標値を達成しています。

項目	内訳	目標値 (H25年度)	H18値	H19値	評価	評価基準
有害大気汚染物質の 環境基準達成状況 単位：μg/m ³	ベンゼン(片倉・元八王子)	3.0	1.8~2.0	1.4~1.5		基準値以下： 基準値超えて前年未満： 基準値超えて前年と等しい： 以外：×
	トリクロロエチレン(片倉・元八王子)	200.0	1.4~1.9	1.5~2.1		
	テトラクロロエチレン(片倉・元八王子)	200.0	0.5	0.2~0.6		
	ジクロロメタン(片倉・元八王子)	150.0	2.5~2.6	2.1		
地下水の環境基準 達成状況 単位：%	H18測定地点：上恩方町、中野町、 元八王子町、館町、大船町	100	100	100		測定地点は毎年変わる 全地点基準以下：○ 基準を超えた地点がある：×

(5) その他の生活環境の保全

生活環境における苦情については、水路に関する苦情を除き減少しています。

項目	内訳	目標値 (H25年度)	H18値	H19値	評価	評価基準
悪臭、電波障害、 水路、空閑地、 残土等の苦情件数 単位：件	悪臭(保全課)	-	213	162		減：、変動なし：、増：×
	電波障害(保全課)	-	34	24		減：、変動なし：、増：×
	水路(管理課)	-	123	151	×	減：、変動なし：、増：×
	空閑地(保全課)	-	185	65		減：、変動なし：、増：×
	残土(開発指導課)	-	19	15		減：、変動なし：、増：×

(6) みどりの保全・活用

市が緑地保護地区として指定している緑地面積は増加しています。

項目	内訳	目標値 (H25年度)	H18値	H19値	評価	評価基準
市が緑地保護地区として指定している緑地面積 単位：ha	緑地保護地区面積		3.6	3.6		前年比増：○、増減なし：、減：×
	斜面緑地保全区域面積		26.7	31.1		前年比増：○、増減なし：、減：×

(7) 都市の美観の保持

「都市の美観に係る不快さ」を感じる市民の割合は減少し、放置自転車等の数も減少していますが、違法看板数は依然として平成15年度の数値を上回っています。

項目	内訳	目標値 (H25年度)	H18値	H19値	評価	評価基準
「都市の美観に係る不快さ」を感じる市民の割合 単位：%		35.0	60.9	55.7	×	H25年度目標 達成： 未達成：×
放置自転車等の数 単位：台		5,000	3,532	2,587		前年比減：、変動なし：、増：×
違法看板数 単位：枚			37,000	35,000	×	捨て看板防止条例施行年度を基準の計数(15年度 32000枚)とし、すう勢比率(%)が100未満であれば、以上であれば×とする。

(8) 地球温暖化の防止

家庭におけるCO₂排出量は前年度に比べ減少したものの、目標値は達成していません。

項目	内訳	目標値 (H25年度)	H18値	H19値	評価	評価基準
家庭におけるCO ₂ 排出量 単位：kg-CO ₂ /人・日		2.6	3.23	3.19	×	前年比-0.5以上減： -0.5未満：×

(9) ごみの減量と資源物の循環利用

可燃・不燃ごみの1人1日あたりの収集量については、目標値を達成し前年度よりもさらに減少しています。

項目	内訳	目標値 (H25年度)	H18値	H19値	評価	評価基準
可燃・不燃ごみの1人1日あたりの収集量 単位：g/人・日		500	469	463		行政評価H19目標値(500g)以下

(10) 環境教育・環境学習の推進

環境学習室「エコひろば」の利用者については、目標を上回り、増加しています。

項目	内訳	目標値 (H25年度)	H18値	H19値	評価	評価基準
環境学習施設利用者数 単位：人	エコひろば利用者数	2,000	7,848	8,342		前年比増：、変動なし：、減：×